

質 疑 要 旨

安居知世議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 犯罪被害者等支援について</p> <p>(1) 先の代表質問で、犯罪被害を考える週間を定め、関係機関が集中的に広報を実施するとの答弁があったが、今後、具体的にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 条例の中にも人材の養成が明記されているが、人材養成の充実に向け、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(3) 条例の制定を機に、県警察においてもより一層広報啓発活動に取り組んでほしいと思うがどうか。</p> <p>(4) 条例の制定にあわせ、石川被害者サポートセンターによる支援がより一層充実したものになるよう、後押ししてほしいと思うがどうか。</p>	<p>知 事 生活環境部長 警察本部長</p>
<p>2 動物愛護条例について</p> <p>(1) 動物を取り巻く現状を踏まえ、動物愛護に関する条例を制定し、人と動物の共生社会の実現に向けて取り組んではどうか。</p> <p>(2) 動物愛護に対する社会意識の高まりを受け、更なる啓発や県民の意識向上を図る取り組みを検討してはどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>3 自殺防止について</p> <p>(1) うつ病等の早期相談・早期受診につなげるため、普及啓発の取り組みを強化してはどうか。</p> <p>(2) かかりつけ医等がうつ病と診断した人を専門医につなげるための医療連携体制の整備が求められるが、本県の状況とさらなる推進方策を聞く。</p> <p>(3) 本県における自殺予防を目的とした教育はどのように実施されているのか。</p> <p>(4) 学校で精神の不調時の早期相談・早期診察に関して、教育を通じて学ばせることが求められており、本県としてもしっかりと取り組むべきと思うがどうか。</p> <p>(5) 子どもの心の問題に対応できる医師等の養成を推進するなど、子どもの心の診療体制の整備を推進してはどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長 教 育 長</p>

この質疑要旨は、3月1日午後4時20分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>4 子どもが安心できる環境づくりについて</p> <p>(1) 児童虐待の深刻化を防ぐため、積極的に要保護児童等の情報共有システムへの改修を進めてはどうか。</p> <p>(2) 国では、児童相談所等において、ビデオ通話やテレビ会議など、ICT化推進事業を行っているが、本県でもICT化を推進してはどうか。</p> <p>(3) 児童相談所相談専用ダイヤルが無料化されることを受け、無料化とダイヤルナンバーの周知を図るべきと思うが、どのように周知していくのか。</p> <p>(4) 現在の中央児童相談所一時保護所は、施設も古く混合収容せざるを得ない状況のため、保護された子ども達が安心して過ごせるよう一時保護所の新設を検討してはどうか。</p> <p>(5) 石川県社会福祉会館の老朽化は明らかであり、今後の施設の在り方について、施設関係者の意見・意向を聞く時期かと思うが所見を聞く。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>5 保育士への支援について</p> <p>出産適齢期の保育士が出産をためらったり、離職することがないよう、未就学児をもつ保育士の保育所復帰支援と子どもの預かり支援を実施してはどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>6 新型コロナウイルスの対応にあたる医療従事者への寄附について</p> <p>(1) ギフトカード贈呈の対象者や処遇については、最前線で入院患者の治療を行う医療従事者としているとのことだが、治療や入院にはあたらなくても尽力している方もいることから各病院等から丁寧に意見を聞いてほしいが、具体的にどのような立場の方を対象とするのか。</p> <p>(2) 患者さんを受入れている病院の担当医療従事者は、私生活において制限がされていることから、ギフトカードの利用期間や利用対象が限定されないよう配慮してほしいと思うがどうか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>

この質疑要旨は、3月1日午後4時20分に取りまとめたものです。